

●編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555 (代) FAX3233-7557
<https://www.mm-chiyoda.or.jp>

●まちみらい千代田公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/MMChiyoda>

●まちみらい千代田公式ツイッター
<https://twitter.com/MMChiyoda>

紹介 マンションの災害対策を支援しています

まちみらい千代田では、マンションの災害対策促進のため、災害用資器材の購入費の一部を助成しています。また、浸水対策を行う場合には助成金上限額を増額します。

■助成対象

千代田区内の分譲マンション管理組合および賃貸マンション所有者

■助成金額

◇分譲マンションの場合

購入費の2/3 (上限額20万円)

※更新の場合は購入費の1/2 (上限額15万円)

◇賃貸マンションの場合

購入費の1/2 (上限額10万円)

※いずれも浸水対策を行う場合は上限額を20万円増額。

申請書等はまちみらい千代田ウェブサイトからダウンロードできます。

■問合せ 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223



コラム

マンションと水害被害について考える

マンション管理士 石川陽介

「堰を切る」という言葉があります。辞書で引くと「たまっていた物事が、どっとあふれ出るさまを意味する表現」とあります。このもともとの意味は文字どおり川の「堰」つまり堤防を切ることでした。江戸時代に行われていた堤防を決壊させて水の水位を下げる水害対策が語源となっています。

江戸時代から現代にかけては治水・土木技術が向上し、堤防を高くすることで川の氾濫を防ぐ工事が行われてきました。しかし、堤防を高くすることで、川の水圧は高まり、決壊した場合の被害は甚大なものとなってしまいます。

つい最近も九州地方で広範囲に川が氾濫して大きな被害をもたらしました。気象の変化でこれまでの技術が通用なくなっています。

関東でも台風による大雨の被害が発生しています。2019年の台風では大型マンションの地下駐車場・電気室が水没して停電となり、エレベーターも使えず住民の生活に大きな影響を与えました。

千代田区内には大きな川はありませんが、荒川・神田川版の洪水ハザードマップが公開されていますので確認しておきましょう。

マンションはそれぞれ立地・構造が異なり、お住まいのマンションごとに必要な対策も違います。居住者同士で災害に備えて対策を講じて、情報を共有しておくことはとても大切なことです。



開催報告 第20回千代田まちづくりサポート助成審査会

千代田まちづくりサポートでは、千代田区内で自主的なまちづくり活動を行っているグループに対して、その活動経費の一部を助成しています。今回は13グループから応募があり、7月19日の助成審査会で10グループの活動に対して助成を決定しました。

なお、今回は新型コロナウイルス感染防止のため、発表を事前提出の映像で行い、質疑応答と審査はZoomを活用して開催しました。



部門	グループ名	助成額(万円)
一般	江戸長唄ごひいき衆	34
	ちよとも	45
	グリーンネイバーフッド千代田を目指す会	36
	神田でパンダ	48
	スプーン・プロジェクト	49
	「着がえる家」実行委員会	50
はじめて	M. Alive Place	5
	トナリ	5
	ドコヒロ隊 (DoCo22を広めよう隊)	5
普請	優美堂再生プロジェクト実行委員会	10

各グループの活動内容等はまちみらい千代田ウェブサイトでご覧いただけます。

■問合せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556



報告 障がい者向け入院保険の対象拡大へ

ぜんち共済株式会社

昨今、新型コロナウイルス感染症によるさまざまな影響があり、またその拡大について先が見えない状態が続いています。第12回千代田ビジネス大賞で大賞を受賞したぜんち共済株式会社も、この感染症と向き合っています。

過日、障がい者施設で、職員・利用者の集団感染が発生しました。そして、障がいのある方の中には環境の変化に敏感な方も多いことから、医療機関に入院せず、施設に医師が派遣され、治療にあたることも併せて報道されました。

この報道を受けて、ぜんち共済では病院以外の施設などで治療した場合であっても、一定条件に該当した場合は入院期間とみなし、保険業界最速水準の4月7日に、入院保険金の支払い対象としました。

実際に、この特別対応規定に基づき、施設内で新型コロナウイルスに感染し、治療した被保険者に、入院保険金を支払うことができました。

ぜんち共済はこれからも社是である「ともに助け、ともに生きる。」の精神に根ざし、一人でも多くの障がいのある方の「安心した生活」の実現に向けて成長を続けていけるよう、魅力的な商品の提供とサービスの向上に努めていきます。

URL <https://www.z-kyosai.com>



マンション管理に関する書籍貸出中(無料)
問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

まちみらい千代田では管理組合運営、修繕、建替え、マンション防災などマンションに関するさまざまな分野の書籍を所蔵しています。所蔵書籍のリストは、まちみらい千代田のウェブサイトでご覧いただけます。



マンション相談窓口開設中(無料)
問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

時 月曜日～金曜日(土日祝を除く)
午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
対 千代田区内のマンション居住者および所有者
予 応相談(個人情報公開されることはありません)

中小企業向けビジネス法律相談随時受付中(無料)
問 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

時 応相談
(お問い合わせからおおむね1週間前後)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア
申 電話にて予約状況をご確認ください。
相談内容は、ビジネス相談に限ります。



イベント

ちよだいちばのイベント情報



☆A級グルメまつり第1弾! ☆ 8月31日(月)~9月29日(火)まで

(島根県邑南町&北海道鹿部町)

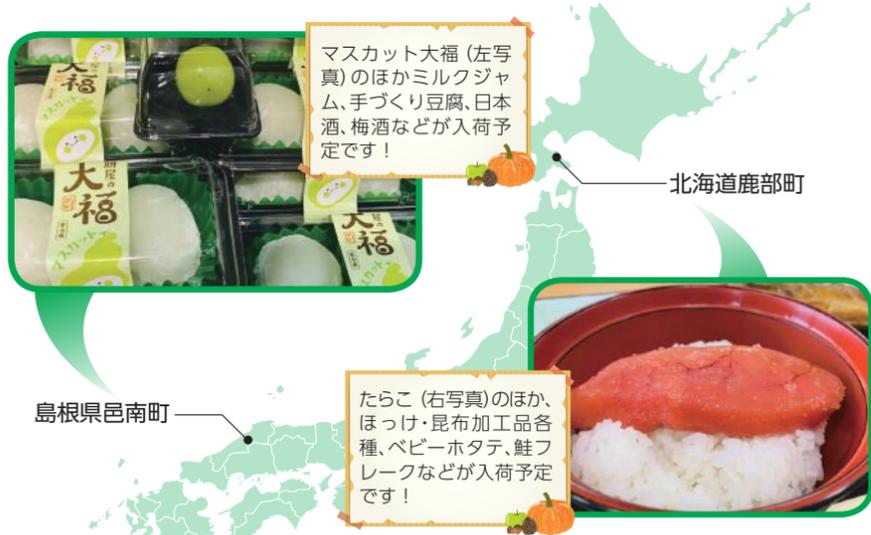
A級グルメとは、島根県邑南町が取り組んできた「地域の食を通じて地域の誇りを掘り起こそう」という取り組みです。

現在は熱い思いを持った5地域が連携し、さまざまな活動を行っており、9月~10月の2か月のご当地まつりは、この5地域自慢の産品が一堂に会します。

9月のA級グルメ第1弾は、島根県邑南町と北海道鹿部町の2地域を予定しており、海の幸、山の幸など豊かな産品が並びます。

邑南町は農業を主幹産業とし、ブルーベリーやさくらんぼ、ブランド牛の石見牛などが有名です。一方、北海道鹿部町は、たらこの主原料であるスケソウダラ漁やホタテ漁など漁業が盛んな街です。

東京にいながら多くの地域の産品に出会えるのはちよだいちばならではの楽しみ。



■毎日ご当地! ちよだいちばの「日替わりご当地産直ランチ」もご期待ください!

■問合せ ちよだいちば

(千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階)

☎ & FAX 5577-3846 ※午前中の電話対応はできません。



紹介

第12回千代田ビジネス大賞

表彰企業紹介



特別賞

株式会社エン・デザイン

代表取締役 中野 龍介 氏

~世の中を幸せにする仕組みをつくる~

株式会社エン・デザインは、1958年に東京都文京区で創業し、その後、三代にわたり事業を継続してきました。一昨年に創業60周年を迎えた今、高く評価されたことを誇りに思います。

創業以来、デザイン・制作を軸に事業を展開してきました。初代では手書きのデザイン、二代目ではコンピュータを使ったグラフィックデザイン、そして私たち三代目ではwebとマーケティングの力でお客様の採用・PRをお手伝いする事業を行っています。

このたび高い評価を受けた「Rulesome HR」は、お客様の「魅力=らしさ」を最大限に引き出し、採用活動を成功に導くサービスです。当社の取材班がお客様を直接取材し、採用における課題や目的をヒアリングします。そして、お客様に合わせたwebサイト、動画、パンフレットなどを採用成功のためのノウハウを盛り込みつつ制作します。

昨今の時代の流れによって、webの

活用の仕方やマーケティング手法は目まぐるしく変化しています。その中でお客様が持つ本質的な魅力や価値を引き出すためには、課題を的確に捉え、適切な要件設計を行うことが、何よりも重要となってきています。

今年は特に時代が動き始めた年であり、今までになく社会に大きな変化が起こっています。このような状況だからこそ、創業以来、さまざまな課題に対して向き合い培ってきた経験やノウハウを、さらに多くのお客様にもご提供できるよう日々精進していきます。



株式会社エン・デザイン
☎3518-2337
🌐https://en-design.co.jp



特別賞

株式会社CCNグループ (旧:株式会社シーシー・ネットワーク)

代表取締役 佐野 正憲 氏

~その夢と、未来に寄り添う~

株式会社CCNグループは、前身の株式会社シーシー・ネットワーク(CCN)を2000年4月に立ち上げ、ERP導入を支援するコンサルティング事業を5名体制でスタートしました。その後、2006年2月にオープン系を中心とした株式会社アイアイ・ネットワーク(IIN)を設立、2015年6月にBI・BAツール活用をサポートする株式会社ビービー・ネットワーク(BBN)を設立、2016年6月に社会調査に強みを持つ株式会社ASTJ(ASTJ)を合併し、グループ全体で198名体制となりました。

そして今年4月、CCNはIIN、BBN、ASTJと統合合併し、新たに株式会社CCNグループとして生まれ変わりました。

設立以来、主にお客様の基幹システムに関わるERP導入・システム開発・ビッグデータ解析を中心に成長してきました。最近では、独自の画像解析技術を駆使した保育園向けの午睡

チェックシステム「みまも。」の開発・販売や、中小企業向けのシステムコンサルティング・短期ERP導入支援など、事業を拡大しています。

創業時より「どうしたらできるか」ということを常に考え、個々の社員がチャレンジ精神を持ち続けてきました。

今後も「チャレンジが無いところに魅力はなく、人も集まらない」と認識し、考えを行動に移して、常に新しいビジネス分野に挑戦していきます。



株式会社CCNグループ
☎5289-9341
🌐https://ccn-g.co.jp



広

What is Rulesome?

Rulesomeのサービスラインナップ

Rulesome WEB

マーケティングに必要な要素や技術・ノウハウを盛り込んだ「Webマーケティングのスターターパック」です。作って終わりのWebサイトではなく、管理面でも簡単に運用できるため、お客様ご自身でマーケティング効果を高めることができます。

Rulesome HR

お客様の「魅力=らしさ」を最大限に引き出し、採用活動を成功に導くサービスです。当社の取材班がお客様を取材させていただき、採用成功のためのノウハウを盛り込んだWebサイト、動画、パンフレットなどの制作をいたします。

非接触型(カメラ)でうつぶせ寝検知/バイタルチェック
午睡チェック表(画像付き)へ自動転記でラクラク
自治体補助金申請活用で最大 3年間無料

その夢と、未来に寄り添う
CCN GROUP

